

<p>木村 岳大さん</p>  <p>北海道ブロック グラウンドワーク 西神楽</p> <p>今回の研修で、社会的問題は、まずは身近なことに目を向けることが大事であるという考え方を学び、自分でも何かできるのではないかと意欲が湧いた。また、他県から参加した研修生と知り合うことができ、今でも交流を持てるような関係が築けたことは収穫だった。さらには、NPOへの理解が浅かったのでこれを勉強出来たことも今後に活かせると思う。ただ、研修内容が多く、5日間という短期間の中で詰め込みすぎになってしまったように感じた。</p>	<p>市川 哲也さん</p>  <p>関東ブロック 会社経営</p> <p>今回の活動に参加させて頂いて、先生方の専門的な話も大変勉強になったのですが、それ以上に、大学生の方やNPOの方と、共通の認識や目標があるという前提でお話ができるということが、とても良かったです。私は福祉関係の仕事に携わりたいと考えているのですが、同じ想いの人とこれほどたくさん、一度に出会えるチャンスは他にあまりないと感想しています。</p>	<p>荒木 正広さん</p>  <p>関東ブロック 日本大学</p> <p>いつの間にか、大学3年の夏休み。まだ、卒業後の進路を迷っていた時に、参加しました。企業のインターンシップでは関わることの出来ない、様々な年代の方が参加しており、明確な目標やビジョンを持っている人が多いことに衝撃を受けました。同じようなことに興味がある仲間と話をすると、自分のやりたいことが明確化されていました。これからの就職活動にこの経験を活かしていきたいと思います。最後に、関わってきた方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。</p>	<p>川 恵実さん</p>  <p>阪神ブロック 同志社大学</p> <p>『中間的役割なるNPO法人』地域住民のための地域のための町づくり。そのためには、偏りのある活動ではなく、吊り上げ型で、すべての人が参加できる仕組み作りが必要であると実感した。商店街ではすべての店が開店し、活気を取り戻しながら、源兵衛川をきれいにすることで、螢が舞い、夏には子供たちが川遊びをする。そしてシニア工房では、物づくりを楽しむ方々の姿。相互に活性化し合いながらの町づくりに、中間的役割を果たすグラウンドワーク三島の存在の重要性に気がついた。</p>	<p>前田 充子さん</p>  <p>関東ブロック 主婦</p> <p>OJT研修はそんなに甘く無かった。強い目的意識もないままの参加に、大きな「喝」を入れられた。沢地グローバルガーデンの「植物・生き物ミニ図鑑」作りで、昭和天皇の「雑草」という植物は無い。みな名前がある」というような話を思い出した。図書館やインターネットを駆使しての調べ作業やメールでのやり取りでの確認作業。「このままで終わりたくない」。そう思わせるような和やかさも合わせて感じることが出来た。自然や人ととの関わりがやっぱり一番大切だと再認識できた。</p>	<p>古谷 雄一郎さん</p>  <p>九州・沖縄ブロック NPO起業準備中</p> <p>南国奄美大島の初夏の強い日差しの中で今回のインターンシップの研修を知り、軽い気持ちのまま静岡県三島へ入り、初日の渡辺事務局長の「NPOを立ち上げ儲けましょう!!」の言葉で私の脳裏で52年間燃り続けてた細胞が爆発しました!!この研修で自分の真の夢、真の仕事に出会えた事に感謝しています。これはもはや、偶然じゃなく必然であり、自身のビジネスプラン達成へ向けて「人馬一体で、台風の目の如く、強く、駆け抜けていきます!」ありがとうございました。</p>
<p>宇野 智之さん</p>  <p>関東ブロック 会社員</p> <p>今回、インターンシップに参加して、一番大きな収穫は、様々な人たちと出会い、知り合えたことです。自分は、農業に携わる事業を立ち上げたいと考えていて、実際に農業をされている方とも知り合え、分からぬことも分かりやすく教えて頂いています。皆さん、モチベーションも高く、知識も豊富で、私の足りない部分を補ってくれます。そのうえ、OJT研修でも、多少なりとも農業体験ができ、とても勉強になりました。あとは、具体的な実現方法とアイデアを練っていきます。</p>	<p>斎藤 彩子さん</p>  <p>関東ブロック ひとあじの会 (第10回静岡県海外研修女性の会)</p> <p>集合・OJT研修から自己学習まで、29日間履修する研修内容はかなりハードだった。だが、終わってみれば爽やかな達成感があり、充実した1か月であった。集合研修の実践地での体験学習はきつかったが、これも酷暑という季節的な要因が影響したと思う。講義は「社会的企業の役割とは」「英國の地域協働ビジネスのノウハウ」などの、興味深い内容であり、OJT研修では、仲間意識や目標に向かって作業をする絆を感じた。今後は、この経験を活かした新しい展開があればいいと思っている。</p>	<p>西川 勝美さん</p>  <p>関東ブロック ボランティア団体 三嶋暦の会</p> <p>沢地グローバルガーデンに生息する、植物と昆虫の図鑑づくりをOJT研修として選んだ。丈が大分伸びた草地は、いろいろな昆虫がいて、よく見れば植物の種類も多い。そうした昆虫や植物をデジカメに収める作業は、参加した人たちを童心に帰してくれて楽しい時間になった。写真をもとにした名前調べや、説明文のやりとりを繰り返し、ようやく完成に近付いてきた。何もないところから、図鑑として形にすることを味わえた楽しいOJT研修だったと思う。</p>	<p>吉澤 雅人さん</p>  <p>東海ブロック 就農活動中</p> <p>正直よく分からぬまま参加しました。NPO? 地域活性化? ビジネスプランってなんですか? 研修が始まり、見えてくるグラウンドワークの活動内容。そしてたくさんの夢と希望を乗せた船の舵を取り続ける事務局長、ジャンボ渡辺さんの熱意と手腕。恐れ入りました。『こんなことができればいいな』と思うことはよくありますが、そのアイデアの具現化なんて考えたことなかったけど、研修を受けた今、「やってやれないことはないな」と、夢に向かって進もうと思えます。</p>	<p>小川 真吾さん</p>  <p>東北ブロック NPO法人 グラウンドワーカーズ</p> <p>とかく農村の過疎化が叫ばれてる現在、日本中で個人、団体が多種多様な活動を通して問題解決して行こうと模索しています。閉鎖的になりがちな活動が、今回グラウンドワーク・インターンシップに参加し他の団体、個人の方々と交流でき、さまざまな話を聞くことができました。もっとも重要なことは「人と人の絆」!これを肝に銘じ活動することが重要だと改めて気づきました。このような研修を受けることが出来、とても感謝しています。</p>	<p>古賀 裕子さん</p>  <p>関東ブロック 日本大学</p> <p>私は友人に誘われるがまま、研修に參加しました。そのため、初めは周囲についていくのも精一杯でした。ですが、様々な人との触れ合いを通して、私自身変わると同時に成長出来たように思います。幅広い年代の方々と意見交換が出来たことは、私のような学生にとって貴重な経験となりました。さらに、今まで漠然と考えていた将来ですが、研修を通して新たに目指したい夢も出来ました。これは私にとって大きな収穫でした。グラウンドワーク三島に感謝しています。</p>

